



学校番号 28
 山形市成沢西四丁目3番17号
 山形市立蔵王第一小学校
 校長 細川直弥
 電話 688-2210
 F A X 番号 688-9041

1 学校教育目標

豊かな心を育み 自ら学び たくましく生きる子どもの育成

<めざす子ども像>

- ・心豊かな子ども
- ・主体的に考え、行動する子ども
- ・健康でたくましい子ども

<めざす学校像>

- ・時を守り 場を清め 礼を尽くす学校
- ・笑顔輝き 生き生きと学ぶ 創意豊かな学校
- ・地域に根ざし 地域とともに歩む学校

<めざす教師像>

- ・自らを高め 高い見識を備え 研究心旺盛な教師
- ・子どもの笑顔のために子どもを真ん中において考え対応できる教師
- ・ともに汗を流し 子ども・保護者・地域社会の期待と信頼に応える教師

2 本年度の経営方針

- (1) 生き生きと学べる学校づくりの推進
 - ・子どもと 教師がともに学び、明るく、楽しく、前向きな学校環境を創っていく。
 - ・基礎基本をしっかりと身に付け、自分の良さを伸ばせるような指導を丁寧に進める。
 - ・一人ひとりが人格や立場を認め合い、高め合えるような雰囲気作りを推進する。
- (2) 豊かな感性と心の教育の充実
 - ・人や自然と積極的に関わり、豊かな体験を求めていくことを大切に支えていく。
 - ・自分で考えて判断し行動に移す力や、互いに助け合い、学び合いながらたくましく生活できる力を伸ばせるように、道徳や各教科・教育課程等の工夫を重ねていく。
- (3) 保護者・地域の信頼に応える開かれた学校づくり
 - ・保護者や地域社会との連携を密にし、ともに子どもたちの健全育成に取り組む。
 - ・コミュニティスクールの導入を生かして、地域の良さや特性など踏まえた教育活動を積極的に展開し地域の未来を担う子どもの育成をめざす。
- (4) 働き方改革の推進と子どもとふれあう時間、場面の創出
 - ・常に校務の見直しを図りながら、より効果的・効率的な教育活動の展開をめざすとともに、子どもたちと向き合う時間の確保に一層努めていく。
 - ・教職員の健康管理の充実を図り、日々の指導を万全の体制で臨めるよう努める。

3 研究主題

主体的に学ぶ子供の育成（6年次）～「振り返り」を自らの学びに生かして～

4 学級数・児童数

学 年		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	合計
学級数	普 通	2	2	2	2	2	2	12	15
	特 支	3						3	
男	普 通	25	27	29	23	26	31	161	170
	特 支	0	4	2	2	1	0	9	
女	普 通	30	25	33	23	27	32	170	173
	特 支	0	0	0	1	1	1	3	
合計	普 通	55	52	62	46	53	63	331	343
	特 支	0	4	2	3	2	1	12	

5 本校の現状

東は龍山泥流、西は須川に囲まれ南北に13号線が走る。成沢の「石鳥居」にみられるように歴史性があり、純農村地帯であった本学区も農業就業者は労働人口の1割弱で、しかも大部分が兼業農家となり、国道沿いに昭和40年頃から自動車関係の会社が進出、田園地帯には進駐住宅が増加している。蔵王地区（旧堀田村）の一部としての性格が強くなっている。

昭和48年、成沢バイパス完成、飯田地区に山形大学医学部、市営住宅が建設されるなど、一層都市化の傾向を示している。平成3年山形市立桜田小学校創設により、桜田東、桜田西等学区外になる。本校北部一帯の蔵王西成沢の住宅造成に伴い、平成12年から桜田南が学区に編入になった。

6 学区の略図（赤枠内）

